



一般社団法人広島青年会議所

2021年度 新体制の紹介

理事長挨拶

各委員会 運動方針

【基本理念】 鴻鵠之志 ～果てなき未知を突き進む～

- 【基本方針】
1. 未来を構想し未知を切り拓くまちづくり
 2. 高き志をもって未来へ先駆けるひとづくり



理事長
杉川 綾



直前理事長
上野慎一郎



副理事長
中谷 康韻



副理事長
砂本 啓介



副理事長
大野 貴嗣



専務理事
森信秀一郎



常任理事
中村 孔保



常任理事
田中 英輔



常任理事
澁谷 和佳



理事
猫島 充人



理事
上田 将与



理事
永山 和功



理事
坂倉 敬濟



理事
沖田 篤史



理事
村本 浩之



理事
林 秀樹

理事長 杉川 綾

直前理事長 上野慎一郎
副理事長 中谷 康韻
専務理事 森信秀一郎

砂本 啓介 大野 貴嗣

次代の組織づくり室

常任理事
理 事 総務渉外委員会
理 事 広報戦略委員会

室 長 中村 孔保
委員長 猫島 充人
委員長 上田 将与

次代のひとづくり室

常任理事
理 事 例会委員会
理 事 次代のリーダー育成委員会

室 長 田中 英輔
委員長 永山 和功
委員長 坂倉 敬濟

次代のまちづくり室

常任理事
理 事 次代の平和デザイン委員会
理 事 広島のみち活性化委員会
理 事 次代のまちプランニング委員会

室 長 澁谷 和佳
委員長 沖田 篤史
委員長 村本 浩之
委員長 林 秀樹

財政規則審査会議
会員拡大特別委員会

議 長 畝本 一行
委員長 川邊 利浩

監 事 小林 大介 岡野 照

セクレタリー 門脇 慧 児玉 容子
斉藤 雄介 中野 智貴



2021年度 理事長
杉川 綾

挨拶

新年あけましておめでとうございます。一般社団法人広島青年会議所 2021年度 第71代理事長の杉川 綾でございます。本来ならば、当会議所の新年互礼会でご挨拶申し上げるところですが、コロナ禍の折、広島市内におきましても集中対策が敷かれ、感染拡大防止に努めるため、新年互礼会を中止し、この度のような形になりましたことご斟酌いただければ幸いです。

昨年、2020年度は、私たち一般社団法人広島青年会議所にとって、創立70周年を迎えた記念すべき年でした。しかしながら、1月に中国武漢から広がり、世界的流行まで至った新型コロナウイルスによって、様々な運動が阻害され、壁として立ちはだかりました。広島においては、初めてフラワーフェスティバルが中止となり、そのほか様々なイベントや事業も中止や縮小を余儀なくされ、国家的事業だった東京オリンピック・パラリンピックも延期の憂き目にあってしまいました。この難事をいかに乗り越えるのか、どうすれば、歩みを止めることなく進めるのか。苦悶する1年となりました。この未曾有の事態がいつ終わりを迎えるのか誰一人確実なことが言えない状況が続いております。

すぐ先の一步を進むのも、ふとすればためらってしまう気分になります。そんなときだからこそ、足元を見るのではなく、先を仰ぎ見て歩きましょう。2020年の未曾有の事態でも私たちは歩みを止めることはありませんでした。2021年度は基本理念を「鴻鵠之志～果てなき未知を突き進む～」とさせていただきました。語源は、秦の時代に、大きな夢を持つことを揶揄された偉人の嘆きから来ています。新型コロナウイルスの終息ばかりに目が行きがちではありますが、広島での平和の在り方、経済の在り方、まちの在り方。問うべきまちの課題は依然としてあり続けています。コロナ禍の中でも、それらのまちの未来のための歩みは止めてはいけません。今はそれどころではないだろうと啻う人がいたとしても、まちのために、次代のために進み続ける、その信念を私たちは掲げ続けます。

私たちは70年間積み重ねてきた想いを背に、この困難を乗り越え、広島でのまちに未来の光を照らせるよう、尽力していきます。この運動は、私たちだけでなく、広島でのまちに住む多くの人達と共に手を取って、成し遂げることができます。至らぬ点多々あろうとは思いますが、引き続きのご支援、ご協力の程よろしく願いいたします。1年間どうぞよろしく願いいたします。



総務渉外委員会

委員長 猫島 充人

運動方針

総務渉外委員会は、広島青年会議所設立以来、連綿と受け継がれた組織の規律と伝統を固持しながら、活動の成果を最大化するために時代の変遷に即した組織運営を行ってまいります。

当委員会は、会の最高意思決定機関である総会の運営、役員選挙の実施などの例年の対内的な職務に加え、2016年に実施した公益社団法人日本青年会議所第65回全国大会広島大会から5周年の記念式典を企画・実施します。

県や市の皆様にもご協力いただき、行うことができましたこの全国大会は参加者益、地域益といった地元の方やまちに貢献するという考えのもと実施された大会です。この当時のことを回顧し全国大会から5年間経った現在の広島のまちの成長を参加者の皆様に感じていただきながら、共に広島の未来を構想できる機会となる記念式典を挙げてまいりたいと思いますので、是非ご臨席いただけますと幸いです。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



広報戦略委員会

委員長 上田 将与

運動方針

広報戦略委員会では「鴻鵠之志～果てなき未知を突き進む～」の基本理念のもと、広島青年会議所の運動をホームページ・SNS・会報誌を通じて発信します。広島市民の目に触れる機会を多く創出し、まちに多くの広島青年会議所のファンを増やすために、私達一人ひとりがスポークスパーソンとして広島青年会議所の運動を推進する広報活動を行ってまいります。そして、広島青年会議所の過去から現在までの運動の有益な情報を蓄え、これまでの活動を次代へ向けた成長と発展に繋げるため、各事業の活動を共有すると共に、我々の活動を広く認知していただくための活動にも取り組みます。また、本年度の運動の起点となる、新年互礼会の企画・実施を行います。日頃より青年会議所運動にご理解、ご協力いただいているご来賓や特別会員の方々に、本年度の理事長所信や基本理念など、一年間の方針を共有し、皆様と共に2021年度の新たな一步を踏み出したいと考えます。



例会委員会

委員長 永山 和功

運動方針

例会委員会は正会員の学びと交流の場である例会運営を担っており、過去から引き継いできた伝統を守りながらも、時代の変化に即した新たな運営方法の確立に取り組み、次代へバトンを繋いでいくための活動をスタートします。

例会は、常に挑戦し、未来を切り拓いている講師陣の講演を中心に組み立てることで、自身の価値観にとらわれない多様な物の見方、より大きな未来を描く構想力など、会社や地域で活躍できる人材に必要な知識や考え方を学ぶ機会を提供します。また、一般市民の方々にもご参加いただけるオープン例会の開催も検討し、地域の方々と学びの場を共有します。

例会委員会では、良き友と学び語り合う事、自己を見つめ磨き続ける事が、一年間の例会運営の目標に掲げた、どんな状況においても「地域と周囲の人達を元気にするリーダーとしての成長」の達成に繋がると考え、2021年度理事長所信の下、例会委員会メンバーの力を合わせ挑戦していきます。



次代のリーダー育成委員会

委員長 坂倉 敬済

運動方針

広島青年会議所は、失敗を恐れず自らが行動するという創始からの精神を継承し、これまで運動を展開して参りました。コロナ禍と呼ばれるような困難な時代にこそ、この精神を継承しつつ、数ある選択肢の中から未来を描き、その未来へ導くことができるリーダーが求められていると考えています。

次代のリーダー育成委員会は、広島青年会議所への入会を希望する仮入会員が、共に広島のまちのために運動を展開していく人財となるべく研修を行います。また、会員だけでなく、まちのリーダーと経験を共有し合い、互いの連携を強化することで、変化し続ける課題に対応できるリーダーとしての資質を向上する事業を実施します。

笑顔溢れる広島のまちを創造する意欲と責任を持ったリーダーを目指し、当会のメンバーだけでなく、関わる皆様全員で成長していけるよう、全力で職務に取り組んで参ります。私たちの運動にご理解をいただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



次代の平和デザイン委員会

委員長 沖田 篤史

運動方針

広島のまちは、人類史上初めて核兵器による攻撃を受け、一瞬にして焦土と化しました。しかし、被爆わずか3日後には一部区間で路面電車が復旧し、その後も努力が積み重ねられ、75年は草木も生えないとまで言われた広島のまちは、今では、国際平和文化都市と呼ばれ、人口約120万人を有する都市にまで復興しました。しかし、被爆から75年が経過し、被爆の実相を知る人は少なくなりました。また、平和という言葉は、多様な意味を持つようになりました。

次代の平和デザイン委員会は、広島市民それぞれが持つ平和観を互いに理解し合い、多様性を受け入れることのできる寛容性を育むことによって、50年後・100年後を見据えた平和の想いを構想し、市民の平和への想いを繋げる事業の企画・実施をまいります。

関係諸団体におかれましては、広島青年会議所の運動にこれまでと変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。一緒に、広島の平和の形を作って行きましょう。



広島のまち活性化委員会

委員長 村本 浩之

運動方針

広島のまち活性化委員会では「鴻鵠之志～果てなき未知を突き進む～」の基本理念を基に、地域の賑わいを活性化させる事業の企画・実施をおこないます。

2020年の新型コロナウイルス感染症の流行によって、広島三大祭りをはじめ、様々な祭りやイベントが中止や延期に追い込まれ、活気溢れたまちの姿を見る機会が大幅に減少しました。また、市民の生活にも大きな変化が強いられるとともに、先行きの見えない状況から不安を抱く日々が続いております。

新型コロナウイルス発症から約1年が経過し、ウイルスの特徴や感染防止の予防策等、知見を持ち得ることができました。得体の知れなかったウイルスを闇雲に恐れるのではなく、その知見を活かし、様々な目的を持った人々が安心して集える場を創出し、笑顔溢れる広島を取り戻していきたいと考えています。



次代のまちプランニング委員会

委員長 林 秀樹

運動方針

私たち、次代のまちプランニング委員会では、50年以上先の「次代」における、広島のまちの姿を構想する事業の構築に向け歩んでまいります。

私たちが住み暮らす広島は、都会部と山間部、海・山・川などの自然が近接し調和したバランスのとれたまちです。満ち足りたまちであるからこそ、市民はより良いまちづくりへの想いを抱くきっかけが少なくなっています。このことは、市民主導のまちづくりが求められている現在、まちの新陳代謝が滞り衰退していく要因になりかねません。

今後も広島のまちは時代に合わせて変化を続けていく必要があります。いかなければなりません。そのために、まちのために当事者意識を持って行動を起こす「シビックプライド」を持った市民を増やしていくことが必要です。それにより、次代においても、より良い広島に向けて自走することができるまちになると考えており、当委員会ではその起点となる事業の構築に向けて取り組んでまいります。

広島青年会議所HP

はこちらから



Facebook

はこちらから



一般社団法人広島青年会議所 事務局

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル8階

TEL: 082-228-0073 FAX: 082-228-0065

E-mail: info@hiroshima-jc.jp